

太田地区農業集落排水処理施設No.3 原水ポンプ外修繕 仕 様 書

1 修繕の目的

本設備類は農業集落排水の汚水の揚水、水槽内のばっ気及び汚水の滞留、汚泥の堆積を避けるためのかく拌、濃縮汚泥の移送や汚水を収集する水処理及び収集システムにおいて不可欠な単位装置である。本設備類の老朽化に伴い不具合が生じ、適正な機能が発揮できない状態であるため修繕でその機能の回復を図る。

2 修繕の内容

(1) 次に掲げる単位装置の交換

ア 太田地区農業集落排水処理施設（盛岡市中太田深持12－2）

（ア）No.3 原水ポンプ

（イ）No.2 流量調整槽水中かく拌装置（水中かく拌ポンプ）

イ 乙部東浄化センター（盛岡市乙部14地割107－5）

No.1 沈でん槽汚泥引抜ポンプ

ウ 太田南浄化センター 竹花前マンホールポンプ（盛岡市上鹿妻竹花前29地先）

No.1 汚水ポンプ

エ 飯岡西浄化センター 舘野前マンホールポンプ（盛岡市上飯岡18地割219地先）

No.1、2 汚水ポンプ

(2) 単位装置の単体調整試験及び動作確認試験等

(3) 撤去した単位装置の運搬、処分（金属）

3 図面 別添修繕図面のとおり

4 単位装置

施工にあたっては、盛岡市下水道工事標準仕様書、日本農業集落排水協会型施設機器等標準仕様農業集落排水施設施工指針（汚水処理施設編）及び農業集落排水施設（検査・施工管理指標（案））に基づき適正に行うこと。

(1) 単位装置仕様 別添「単位装置機器仕様書」のとおりに

(2) 仕様変更 設計図書等で定められている機器等は標準的な仕様を示したものであり、これに記載のない機器類の使用を妨げるものではない。設計図書等で定められている仕様は、原則として変更を認めないが、やむを得ず仕様変更する必要がある場合は事前に承諾を得る。なお、契約変更が必要と認められた場合、契約書第8条に基づき契約変更を行う。

5 参考既設単位装置 別添「既設単位装置仕様書」のとおりに

6 施 工

(1) 施工時間の制限 作業時間帯は、原則平日9時から17時までとする。

(2) 施工中に重大な不良箇所が判明した場合については、速やかに発注者へ報告し、指示を受けること。

(3) 事故が発生した場合は、「盛岡市建設工事等における事故報告要領」に基づき報告すること。
(要領書等は盛岡市ホームページを参照)

7 建設副産物 工事の施工により発生する指定副産物は、次に掲げる場所に搬入することとし、指定されている以外の施設で処理する場合は、監督員の承諾を得ること。

(1) 副産物名 金属くず

(2) 搬入再資源化施設名 (株)環境整備

(3) 受入場所 盛岡市川又字赤坂120番地39

8 主な提出書類

(1) 施工中 次の書類を提出すること。

ア 現場責任者通知書

イ 修繕打合せ簿 (不要な場合は省略できる。)

ウ 施工計画書

エ 機器承諾書

オ 修繕完了届

カ アからオのほか修繕請負契約上必要なもの

(2) 完成図書 次の図書を提出すること。

ア 施工期間中に提出した修繕打合せ簿等の写し

イ 完成図面

ウ 施工中の写真

エ 工場検査試験成績書(出荷時点での品質を保障する類の書類) (不要な場合は省略できる。)

オ 現地での作業試験成績書(施工完了後の品質を保証する類の書類)

(不要な場合は省略できる。)

9 その他 仕様書等に疑義が生じたとき、又は明示されていない事項については、両者協議のうえ決定する。

単位装置機器仕様書

1 準拠規格 J I S、日本農業集落排水協会型施設機器等標準仕様、その他関連の規格

2 太田地区農業集落排水処理施設 No.3 原水ポンプ

(1) 仕様

ア 型式 水中ノンクログ式汚水汚物ポンプ

イ 口径 $\phi 80 \text{ mm}$

ウ 揚水量 $0.47 \text{ m}^3/\text{分}$

エ 全揚程 10.3 m

オ 電動機 乾式水中型誘導電動機 絶縁E種以上

カ 定格出力 AC200V 50 Hz 2.2 kW

キ 数量 1台

ク 着脱装置 既設利用のため、スライドを既設着脱装置に合わせる

ケ 参考 既設型式 新明和水中スクリーポンプ CW80-P90B

(2) 主要部材質

ア ケーシング、羽根車：鋳鉄 (FC200)

イ シャフト : ステンレス鋼 (SUS420J2又はSUS403)

(3) 付属品 (予備品)

ア スライド：鋳鉄 (FC200) 製 1式

イ 吊上用チェーン・フック：ステンレス鋼 (SUS304) 製 1式

ウ 水中ケーブル (10m又は現場による) 1式

3 太田地区農業集落排水処理施設 No.2 流量調整槽水中かく拌装置

(1) 仕様

ア 型式 水中かく拌ポンプ

イ 口径 $\phi 100 \text{ mm}$

ウ かく拌能力 $74.0 \text{ m}^3/\text{時}$

エ 水深 3.5 m

オ 電動機 乾式水中型誘導電動機 絶縁E種以上

カ 定格出力 AC200V 50 Hz 3.7 kW

キ 数量 1台

ク 着脱装置及びディフューザー 既設利用のため、スライドを既設着脱装置に合わせる

ケ 参考 既設型式 エバラDE水中ばっ気装置 100DE53.7

(2) 主要部材質

ア ケーシング、羽根車：鋳鉄 (FC200)

(3) 付属品 (予備品)

ア	スライド	: 鋳鉄 (F C 200) 製	1 式
イ	吊上用チェーン・フック	: ステンレス鋼 (S U S 304) 製	1 式
ウ	水中ケーブル (10m又は現場による)		1 式

4 乙部東浄化センター No.1 沈でん槽汚泥引抜ポンプ

(1) 仕 様

ア	型 式	無閉塞型
イ	口 径	φ 50mm
ウ	揚 泥 量	0.162m ³ /分
エ	全 揚 程	5.2m
オ	電 動 機	全閉外扇屋外型誘導電動機 絶縁E種以上
カ	定格出力	A C 200V 50Hz 2.2 k W
キ	接 続	50A JIS10K 一次・二次側共
ク	数 量	1 台
ケ	参 考	既設型式 みつわポンプ自吸式無閉塞ポンプ 2 S M J - L B

(2) 主要部材質

ア	ケーシング	: 鋳鉄 (F C 200)
イ	羽根車	: 鋳鉄 (F C 200) 又はステンレス鋼鋳鋼 (S C S)
ウ	主軸	: ステンレス鋼 (S U S 304)

(3) 付属品 (予備品)

ア	共通ベース	1 式
イ	ベルトカバー又はカップリングカバー	1 式
ウ	プーリ (プーリ駆動の場合)	1 式
エ	Vベルト (プーリ駆動の場合)	1 式
オ	基礎ボルト: ステンレス鋼 (S U S 304) 製	1 式
カ	フランジパッキン 50A JIS10K 一次・二次側共	1 式

5 太田南浄化センター 竹花前マンホールポンプ

(1) 仕 様

ア	型 式	水中ボルテックス式汚水汚物ポンプ
イ	口 径	φ 80 mm
ウ	揚 水 量	1.154 m ³ /分
エ	全 揚 程	10.7m
オ	電 動 機	乾式水中型誘導電動機 絶縁E種以上
カ	定格出力	A C 200V 50 Hz 5.5 k W

キ 数 量 1 台

ク 着脱装置 既設利用のため、スライドを既設着脱装置に合わせる

ケ 参 考 既設型式 エバラDV固形物移送用ボルテックス水中ポンプ 80DV55.5A

(2) 主要部材質

ア ケーシング、羽根車：鋳鉄（FC200）

イ シャフト：ステンレス鋼（SUS420J2又はSUS403）

(3) 付属品（予備品）

ア スライド：鋳鉄（FC200）製 1 式

イ 吊上用チェーン・フック：ステンレス鋼（SUS304）製 1 式

ウ 水中ケーブル（10m又は現場による） 1 式

6 飯岡西浄化センター 館野前マンホールポンプ

(1) 仕 様

ア 型 式 水中ボルテックス式汚水汚物ポンプ

イ 口 径 $\phi 80 \text{ mm}$

ウ 揚 水 量 $0.622 \text{ m}^3/\text{分}$

エ 全 揚 程 12.2m

オ 電 動 機 乾式水中型誘導電動機 絶縁E種以上

カ 定格出力 AC200V 50 Hz 5.5 kW

キ 数 量 2 台

ク 着脱装置 既設利用のため、スライドを既設着脱装置に合わせる

ケ 参 考 既設型式 エバラDV固形物移送用ボルテックス水中ポンプ 80DV55.5A

(2) 主要部材質

ア ケーシング、羽根車：鋳鉄（FC200）

イ シャフト：ステンレス鋼（SUS420J2又はSUS403）

(3) 付属品（予備品）

ア スライド：鋳鉄（FC200）製 1 式

イ 吊上用チェーン・フック：ステンレス鋼（SUS304）製 1 式

ウ 水中ケーブル（10m又は現場による） 1 式